

湖北森林計画区における 次期森林計画についての検討方向

奥伊吹国有林（米原市）

林野庁
近畿中国森林管理局
滋賀森林管理署

次期森林計画の検討方向

次期森林計画の検討における重要事項①

- 公益的機能を重視した管理経営。
- 資源の循環利用と健全な森林を育てる森林整備
- 野生鳥獣による被害への対策。
- 治山施設の設置や保安林の適切な管理。
- 水源涵養機能、生活環境の維持・向上。
- 「文化財継承林」の育成。

次期森林計画の検討における重要事項②

- 「保護林」の適切な保護管理。
- 「緑の回廊」の適切な保全管理。
- 企業などの社会貢献活動へのフィールド提供、森林環境教育への支援。
- 低コスト造林など新たな技術の普及。

【湖北森林計画区位置図】



- 滋賀県北部に位置し、三重県、岐阜県、福井県、京都府及び湖南森林計画区に隣接。
- 計画区の森林面積は、約10.5万ha そのうち国有林野は約1万ha（10%）
- 国有林は福井県、岐阜県境付近にまとまりのある団地と琵琶湖周辺に散在。
- 79%が水源かん養保安林、16%が土砂流出防備保安林に指定され、多くは琵琶湖に注ぐ河川の源流部にあり、水源かん養等の公益的機能の発揮に重要な役割。

（国有林所在市町）

長浜市、高島市、米原市、由良町、多賀町

森林資源の状況

○面積割合は人工林が20%、天然林が80%

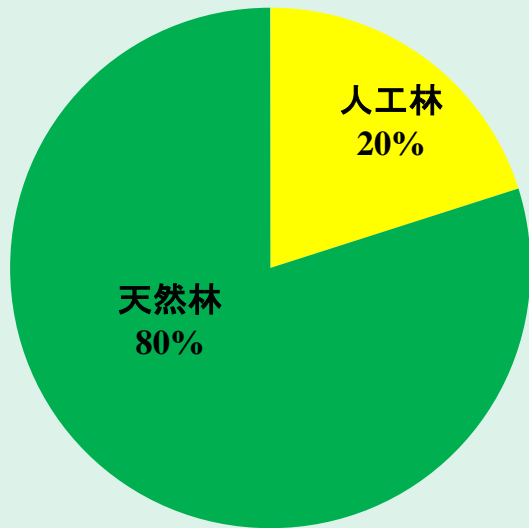
○人工林の蓄積割合は、スギ58%、ヒノキ18%、アカマツ、クロマツ9%、広葉樹15%

○人工林の齢級は7齢級から12齢級に集中

※齢級とは、森林の年齢(林齢)を5年でひとくくりにし、林齢1~5年生を1齢級、6~10年生を2齢級、以下3齢級・・・と称する。

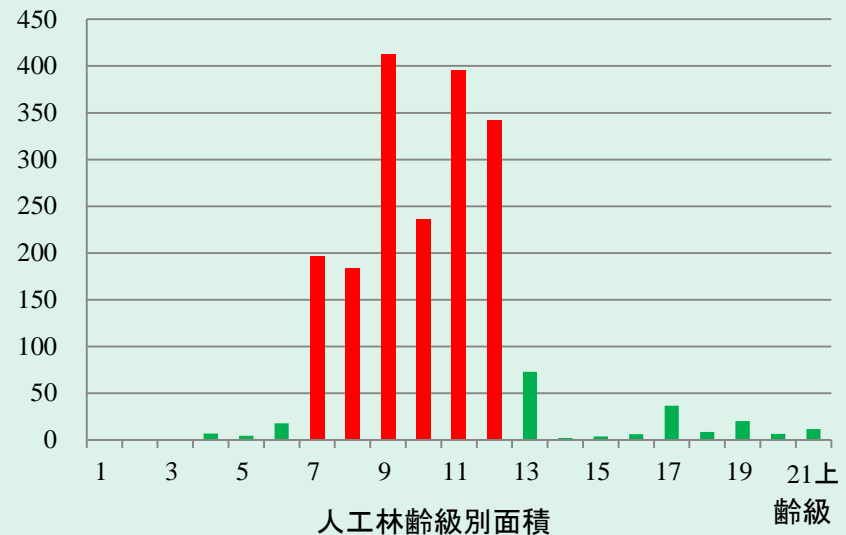
7,817ha

1,963ha



【人工林・天然林の面積割合】

面積(ha)



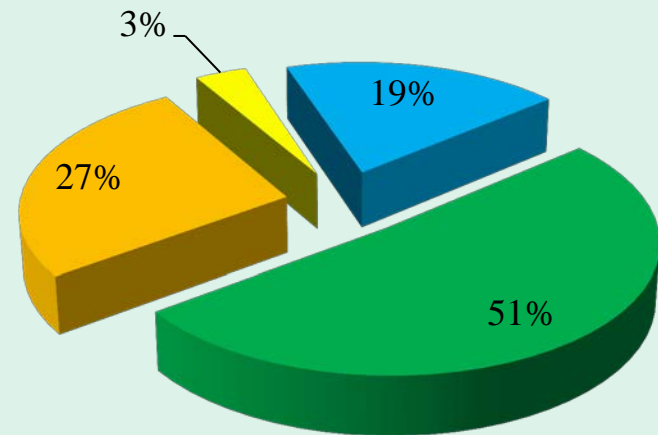
【人工林齢級構成】

機能類型に応じた管理経営

○重点的に発揮すべき機能によって、森林を5つの機能類型（タイプ）に区分し、適切な管理経営を行っています。

機能類型	面積 (ha)	対象とする森林
山地災害防止タイプ	5,223	土砂崩れや土砂の流出等による山地災害や飛砂、潮害等の気象災害を防ぐことを目的に整備する森林
快適環境形成タイプ	0	騒音の防備や大気の浄化等生活環境の形成を目的に整備する森林
水源涵養タイプ	1,936	洪水の緩和、水質保全等を目的に整備する森林
自然維持タイプ	2,721	原生的な森林生態系や貴重な動植物が生息・生育するなど特別な保全・管理が必要な森林
森林空間利用タイプ	359	国民の皆さんが森林とふれあう場として、また、森林ボランティア団体等の活動の場としての森林

【機能類型別割合】



- 山地災害防止タイプ
- 自然維持タイプ
- 水源涵養タイプ
- 森林空間利用タイプ
- 快適環境形成タイプ

主要事業に関する事項（現行計画）

伐採量

現行計画量 (m3)	
主伐	間伐
3,772	42,920

更新量

現行計画量 (ha)	
人工造林	天然更新
19	—

保育量

現行計画量 (ha)		
下刈	除伐	枝打
47	—	—

林道

現行計画量		
	路線数	延長(m)
開設	1	1,500
改良	1	420



健全な森林の育成、生物多様性の保全、二酸化炭素の森林吸収源対策の目標達成のため、間伐を積極的に進めています。

治山

現行計画量	
保全施設（箇所）	19
保安林整備（ha）	—

国土の保全

○治山事業

治山施設の設置や保安林の適切な管理を通じて山地に起因する災害から国民の生命、財産を守ります。また、水源涵養機能、生活環境の維持向上を図ります。

山腹工



川原谷国有林（高島市）

溪間工



荒谷山国有林（高島市）

国有林野の維持及び保存

～ 原生的な天然林等の保護・管理 ～

○保護林

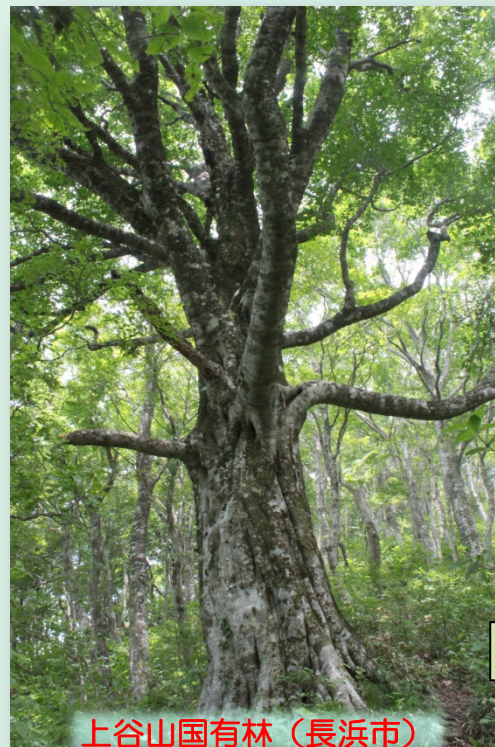
2箇所を設定し、モニタリング調査を定期的を実施。

三国山湿原植物希少個体群保護林



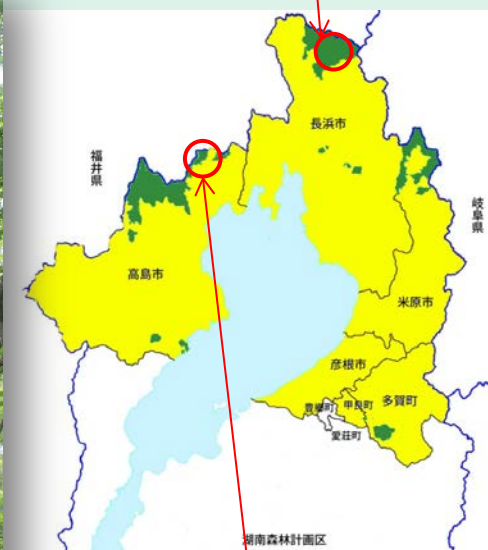
山田山国有林（高島市）

上谷山生物群集保護林



上谷山国有林（長浜市）

上谷山生物群集保護林



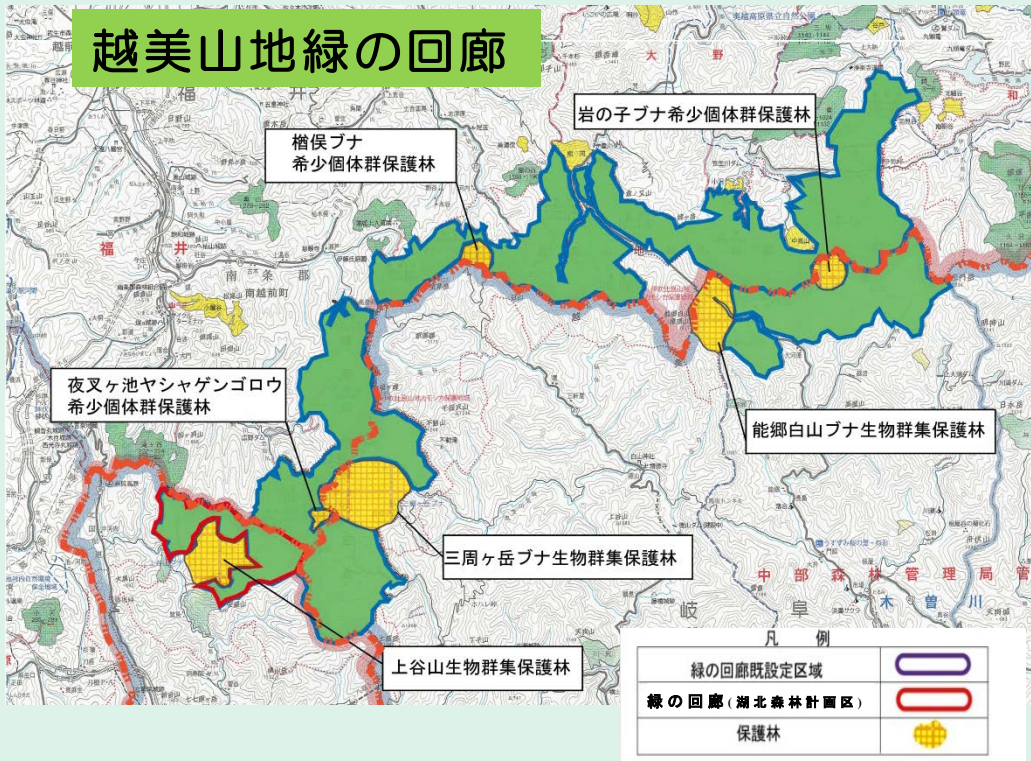
三国山湿原植物希少個体群保護林

種類	名称	特徴等	面積
希少個体群保護林	三国山湿原植物希少個体群保護林	この地区が生育の西限となる希少な湿原植物群落の保護(キンコウカ外)	30.86ha
生物群集保護林	上谷山生物群集保護林	海拔500mからブナ・ミズナラが優占的かつ広範囲に分布し、巨木が生育している植物群落の保護	573.74ha

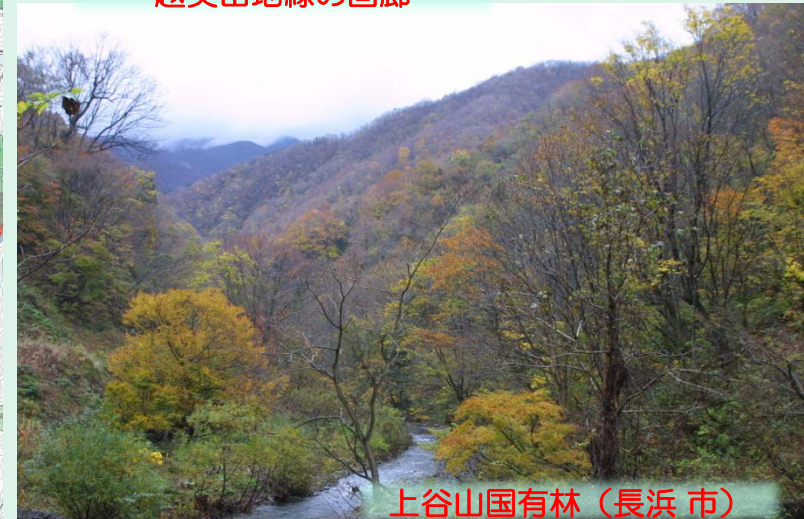
国有林野の維持及び保存（保護林の連結）

○緑の回廊（越美山地緑の回廊）

福井、岐阜、滋賀の3県にまたがる「越美山地緑の回廊」を設定し、保護林を連結して野生動植物の生息・生育地の広域的なつながりを確保することにより、森林生態系の保護に取り組んでいます。



越美山地緑の回廊



名称	延長(km)	面積(ha)	備考
越美山地緑の回廊	6	2,011	越美山地緑の回廊全体 66km 24,489ha



国有林野の維持及び保存

～ 野生動物による森林被害への対策 ～

○ニホンジカによる森林被害への対策（捕獲事業）

近年ニホンジカの食害が深刻化し、生態系への悪影響が懸念。地域社会等と連携した個体数調整を推進。



囿いワナ

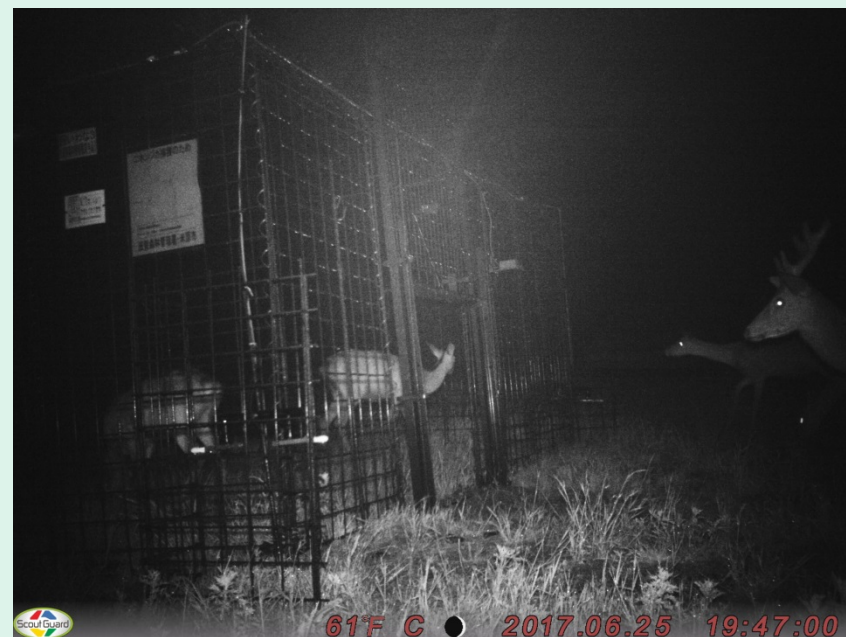
奥伊吹国有林(米原市)

国有林野の維持及び保存

～ 野生動物による森林被害への対策 ～



多頭捕獲(メスジカ)



誘引の様子(センサーカメラ)

林産物（木材）の供給

- 路網、高性能林業機械、列状間伐を組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進。
- 小径木などの未利用間伐材について、木質バイオマスへの利用を拡大に努めています。

低コストで崩れにくい路網整備



高性能林業機械の活用



列状間伐等の導入



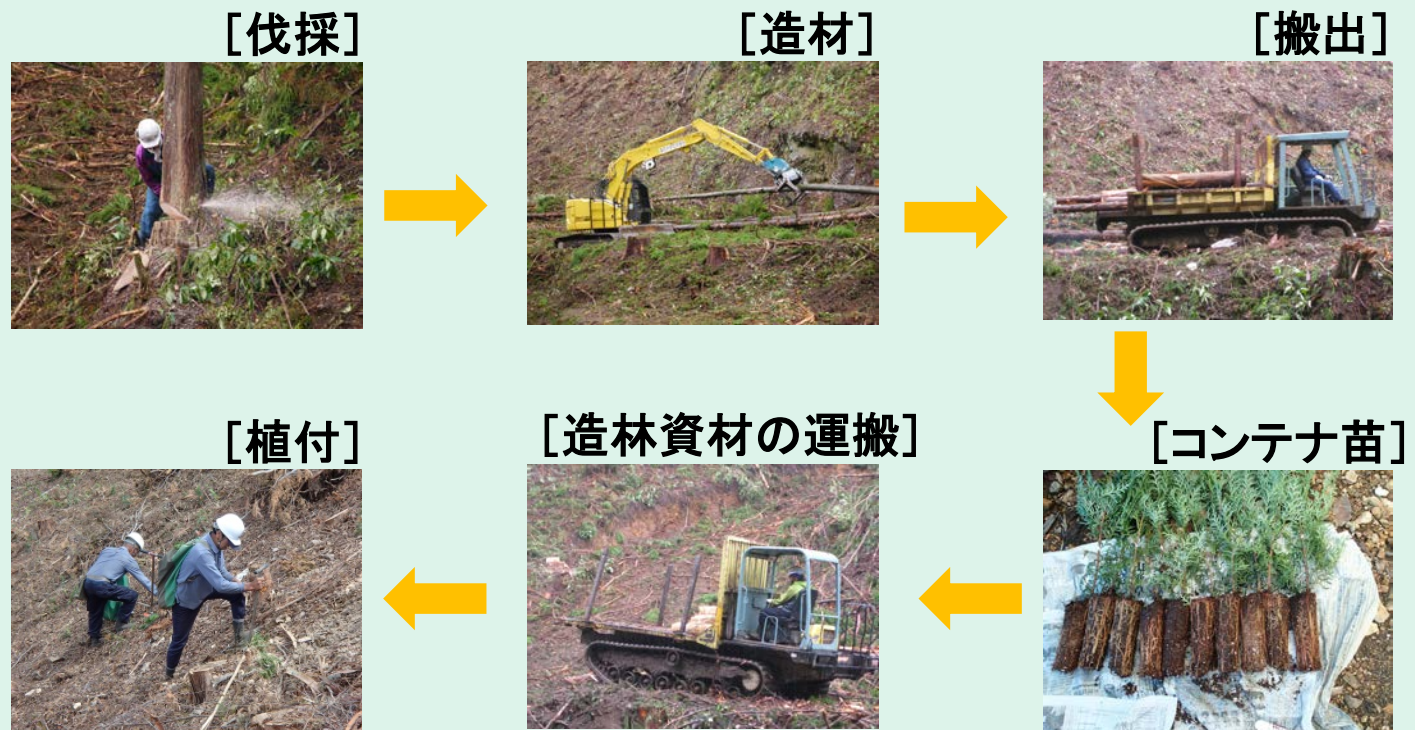
- 主伐期に達した林分においても、低コストで再造林を行うため、伐採作業だけでなく、苗木の植え付け作業まで併せて行う一貫作業システムを導入しています。

林産物(木材)の供給

～ 低コスト化に向けた取組① ～

○一貫作業システム

- ・植付けの時期を選ばないコンテナ苗を用いることで伐採と連動した植付けが可能。
- ・伐採・搬出に使う車両系の運搬機械を苗木や防護柵等資材の運搬に活用することで、造林コストの低減。



※一貫作業システム：伐採から植栽までを一体的に行う作業

林産物(木材)の供給

～ 低コスト化に向けた取組② ～

○コンテナ苗

コンテナ苗とは、容器の内面にリブ（縦筋状の突起）を設け、容器の底面を開けるなどによって、根巻きを防止できる容器で育成された苗です。



コンテナ苗



コンテナ苗用植栽機

林産物(木材)の供給

～ 立木の伐採(間伐) ～

搬出可能な区域では、伐採は列状間伐とし、路網、高性能林業機械との組み合わせにより作業を効率化。
木材は、市売り、システム販売を主体として利用に努めています。



H29ハツ尾山国有林での
製品生産事業(多賀町)

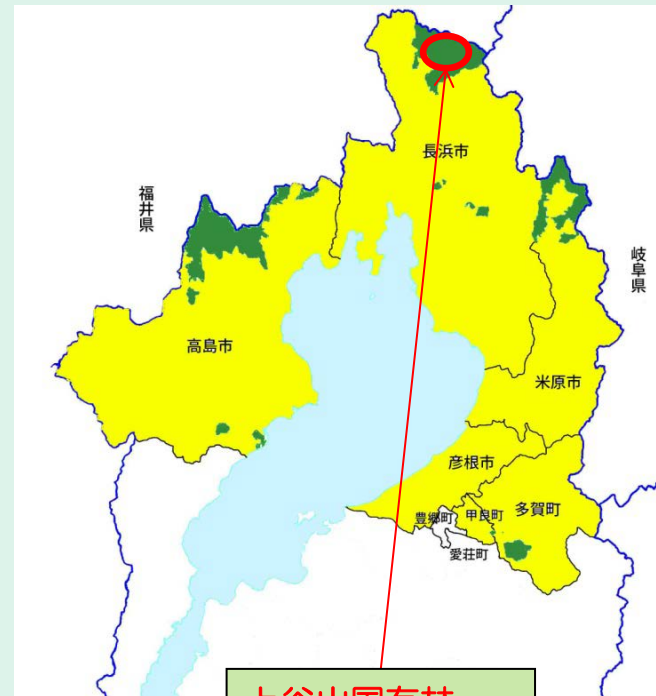


H29ハツ尾山国有林
材の市売り

木の文化を支える森づくり

○文化財継承林

歴史的木造建造物を後世に守り伝えて行くため、将来の修復用材（ケヤキ・クスノキ等の大径長尺材）となる森林を育成。



上谷山国有林
(長浜市)

名称	面積(ha)	備考
文化財継承林	65.76	上谷山国有林 (長浜市)

国有林野の活用

～ 保健・文化・教育的利用のための取組 ～

○レクリエーションの森

レクリエーションの森 1箇所 316ha設定。



奥伊吹国有林（米原市）

種類	名称	概要	面積(ha)
野外スポーツ地域	奥伊吹	スキーやハイキングなどの森林を利用したレクリエーションの場として多くの人々に利用されている	316.43

国民参加による森林の整備

○法人の森林

企業等に社会貢献活動のフィールドを長期間にわたって提供。



場所	面積(ha)
河内山国有林	6.94
八ツ尾山国有林	1.77

林業技術の開発及び普及

～ 新たな技術普及に向けた取組 ～

○現地検討会の開催。

滋賀県、米原市と連携した二ホンジカの捕獲に継続的に取り組むとともに、国有林での取組について情報交換を行うため、現地検討会を開催しました。

現地検討会の開催



捕獲事業説明の様子



奥伊吹国有林（米原市）

